

# 筆記試験の概要（参考）

身体障害者を対象とする  
東京都職員Ⅲ類採用選考

## 1 教養試験

五肢択一式の試験です。

| 出 題 範 囲        |                                     | 出題数と解答数 |
|----------------|-------------------------------------|---------|
| 知能分野<br>(必須解答) | 文章理解、英文理解<br>判断推理、数的処理<br>資料解釈、空間概念 | 25 題    |
| 知識分野<br>(必須解答) | 生活常識                                | 15 題    |
|                | 人文科学系（歴史、地理）                        |         |
|                | 社会科学系（政治、経済）                        |         |
|                | 自然科学系（物理、化学、生物、地学）                  |         |

| 解 答 方 法  |       | 時 間       |
|----------|-------|-----------|
| 40 題必須解答 | 五肢択一式 | 2 時間 20 分 |

## 2 作文

| 解 答 方 法 |                 | 時 間       |
|---------|-----------------|-----------|
| 1 題必須解答 | 400 字以上 800 字程度 | 1 時間 30 分 |

## 試験問題例

平成 27 年度に出題された問題を掲載しています。

### 1 教養試験（五肢択一式）

#### （1） 知能分野（25 題必須解答）

〔数的処理〕 ある商品の販売単価が2,000円るとき、年間の販売個数が300,000個であった。この商品の販売単価を10円値上げするごとに、年間の販売個数が1,000個ずつ減るとき、この商品の年間の売上金額が最大となる販売単価として、正しいのはどれか。

1. 2,500円
2. 2,600円
3. 2,700円
4. 2,800円
5. 2,900円

（正答 1）

〔資料解釈〕 次の表から正しくいえるのはどれか。

廃プラスチックの有効利用量等の区分別構成比の推移

(単位：%)

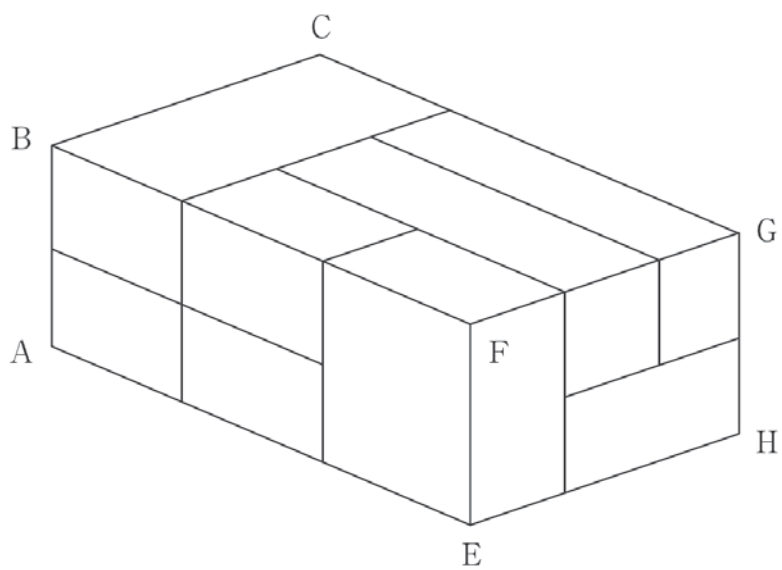
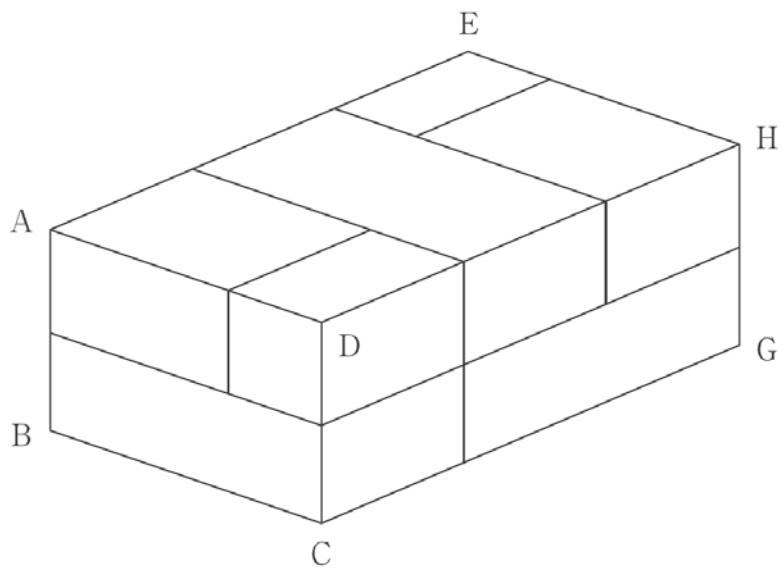
|             | 2010年          | 2011           | 2012           | 2013           |
|-------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| マテリアルリサイクル量 | 23.0           | 22.3           | 22.0           | 21.6           |
| ケミカルリサイクル量  | 4.4            | 3.8            | 4.1            | 3.2            |
| サーマルリサイクル量  | 49.2           | 52.1           | 54.0           | 56.8           |
| 未利用量        | 23.4           | 21.8           | 19.9           | 18.4           |
| 合計          | 100.0<br>(945) | 100.0<br>(951) | 100.0<br>(929) | 100.0<br>(940) |

(注) ( ) 内の数値は、廃プラスチックの総排出量 (単位：万 t) を示す。

1. マテリアルリサイクル量についてみると、2010年に対する2012年の比率は、0.8を下回っている。
2. マテリアルリサイクル量に対するサーマルリサイクル量の比率についてみると、2011年から2013年までのいずれの年も3.0を上回っている。
3. ケミカルリサイクル量についてみると、2011年から2013年までの3か年の累計は、120万 tを上回っている。
4. 2010年におけるサーマルリサイクル量を100としたとき、2013年におけるサーマルリサイクル量の指数は130を上回っている。
5. 2011年から2013年までのうち、未利用量が最も多いのは2011年であり、最も少ないのは2013年である。

(正答 5)

[空間概念] 下図は、何種類かの小さな直方体をすき間なく組み合わせて作った一つの直方体を、二つの方向から見たものである。小さな直方体の個数として、正しいのはどれか。



1. 7個
2. 8個
3. 9個
4. 10個
5. 11個

(正答 3)

(2) 知識分野 (15 題必須解答)

[経 済] 市場経済に関する次の文の空欄 A～C に当てはまる語句の組合せとして、  
妥当なのはどれか。

完全競争市場の下では、ある財の需要が供給を  と、価格は需要と供給が  
一致するまで上昇する。その逆に、ある財の供給が需要を  と、価格は需要  
と供給が一致するまで下落する。需要と供給が一致したときの価格を  と  
いう。また、このように価格の変化により需要と供給が調整されていくことを、  
 という。

- |    | A   | B    | C          |
|----|-----|------|------------|
| 1. | 上回る | 均衡価格 | 価格の自動調節機能  |
| 2. | 上回る | 独占価格 | 価格の自動調節機能  |
| 3. | 上回る | 独占価格 | 景気の自動安定化装置 |
| 4. | 下回る | 均衡価格 | 価格の自動調節機能  |
| 5. | 下回る | 独占価格 | 景気の自動安定化装置 |

(正答 1)

[地 学] 地球の形と大きさに関する次の文章の空欄ア～ウに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

アリストテレスは、 のときにできる地球の影が円状であることや、南北で見える星の種類や位置が  ことに着目して、地球の形が球状であると考えた。エラトステネスは、地球を球形であると考えて、南北に離れた2つの地点の間の距離を測り、また両地点の夏至の日の正午における太陽の高度差から  の差を求め、地球の周囲の長さを計算した。

- |    | ア  | イ     | ウ  |
|----|----|-------|----|
| 1. | 月食 | 変わらない | 緯度 |
| 2. | 月食 | 変わる   | 緯度 |
| 3. | 月食 | 変わる   | 経度 |
| 4. | 日食 | 変わらない | 経度 |
| 5. | 日食 | 変わる   | 経度 |

(正答 2)

## 2 作文

課題名 「世界一の都市・東京」を目指すために私がやってみたいこと